

学園通信

2020.6
Vol.04



学校法人 名古屋電気学園

愛知工業大学

愛知工業大学名電高等学校

愛知工業大学名電中学校

愛知工業大学情報電子専門学校



|| 巻頭特集 || INTERVIEW

令和元年度卒業式 開催

新たな歩みへ

卒業生の皆さんからの一言メッセージ

|| 巻頭特集 || 卒業後の進路

愛知工業大学 名電高等学校

それぞれの卒業後の進路と支援



3月23日(月) 卒業式(卒業証書・学位記授与式)

愛知工業大学



工学部 電気学科 電子情報工学専攻
鎗水 亮輔さん

Q2

鉄人28号の二足歩行ロボットを自作し、完成させることができた。

Q 卒業生の皆さんに、
4つの質問の中から
1つに答えていただきました。

- Q1 学生生活で得たものは？
- Q2 学生生活で一番の思い出は？
- Q3 今後の目標は？
- Q4 後輩に一言！



経営学部 経営学科 スポーツマネジメント専攻
石田 葵さん

Q1

卓球部の活動と経営学の勉強を通じ、
社会で生きる考え方が身についた。



工学部 建築学科 住居デザイン専攻
大石 佳奈さん

Q4

学生だからできることにたくさん
挑戦して楽しんでください！

2月29日(土) 卒業証書授与式

名電高等学校



普通科
特選コース
加藤 雄大さん

Q3

患者さんに寄り添える良医になり、
地域医療に貢献したい。

情報科学科 尾澤 諒さん

Q3

防犯・防災に関するVR
コンテンツを制作したい。



普通科
理系コース
吉田 俊介さん

Q3

有力企業に就職し、研究開発に
携わりたい。

|| 巻頭特集 ||

令和元年度卒業式開催

新たな歩みへ

卒業生の皆さんからの一言メッセージ

今年も名古屋電気学園の各校で卒業式が開催され、
一人ひとりがたくさんの思い出を胸に
新たな一歩を踏み出しました。
卒業生の皆さん、おめでとございます！
本学園はこれからも皆さんを応援し続けます。

2020.6
INDEX

01 巻頭特集 || INTERVIEW

令和元年度卒業式 開催

新たな歩みへ

卒業生の皆さんからの一言メッセージ

03 巻頭特集 || 卒業後の進路

愛知工業大学 名電高等学校
それぞれの卒業後の進路と支援

04 学園だより

07 愛知工業大学ニュース

12 キャリアニュース

13 中学・高等学校ニュース

14 専門学校ニュース

15 クラブ活動報告

17 Student's Report

18 活躍

19 インフォメーション&スケジュール

学園通信vol.4号(6月発行)に掲載の内容は、すべて
5月20日時点のものです。

新型コロナウイルス感染症の影響により掲載内容は
変更となる場合がありますので、最新情報について
は、各設置校ホームページでご確認ください。



参加する方々の健康を第一に考え、例年より規模を大幅に縮小して式典を実施。
修了生・卒業生への学位記授与は、専攻単位(規模が大きな専攻では研究室単位)で行われました。



大学院 工学研究科
博士前期課程 機械工学専攻
加藤 久弥さん
Q③
メカトロニクスエンジニアとして設計を任せてもらえる人材になりたい。



工学部 建築学科 建築学専攻
吉田 菜由さん
Q④
卒業後の人生に活かすことのできる、多様な経験を積んでほしい。



経営学部 経営学科
経営情報システム専攻
嶋田 裕介さん
Q②
ニュージーランド語学研修。私にとって初めての海外だったため。



大学院 経営情報科学研究科
博士前期課程 経営情報科学専攻
榊原 拓実さん
Q①
正解のない問題に対して、考え抜く力。今後の人生にも役立つと思う。



情報科学部 情報科学科
コンピュータシステム専攻
高崎 真由美さん
Q③
エンターテインメントの発展にテクノロジーを用いて貢献したい。



情報科学部 情報科学科 メディア情報専攻
坪井 宏樹さん
Q②
制作したゲームをオープンキャンパスで展示し、楽しんでもらったこと。

新型コロナウイルスによる影響を受け、3月2日開催の予定を急遽変更し、2月29日に開催。
式終了後、卒業生は教室にて担任の先生から卒業証書を受け取り、最後のホームルームを行いました。

普通科
中高一貫コース
金田 茉優さん
Q①
何事にも苦手意識を持たずに取り組むことの大切さ。



普通科
中高一貫コース
家田 智博さん
Q②
台湾への修学旅行での自由散策。屋台の麺がおいしかった。



普通科
スポーツコース
長谷川 直哉さん
Q③
北川先生のようなバレーボールの指導者になりたい。



科学技術科
河邊 陽菜さん
Q③
大学で上位に入ることが目標。将来は創業や医療の研究をしたい。

◀ 詳細な情報はこちら <https://www.ait.ac.jp/career/career-status/>



就職率(過去3年間の実績)

	2019年 3月卒業生	2018年 3月卒業生	2017年 3月卒業生
実就職率	全国 2位 *	全国 3位 *	全国 4位 *
大学全体	98.0%	97.1%	97.1%
工学部	98.3%	97.6%	98.2%
経営学部	96.3%	94.6%	94.2%
情報科学部	98.4%	97.4%	95.4%

*出展・サンデー毎日(2019.08.04発行、2018.08.05発行、2017.08.06発行)
卒業生1,000人以上の全国240大学実就職ランキング大学通信調べ

就職実績

卒業後の進路もしっかり支援。
就職のための様々なサポートがあります。

【工学部】株式会社デンソー、関西電力株式会社、豊田合成株式会社、豊田鉄工株式会社、三菱自動車工業株式会社、株式会社メニコン、アイカ工業株式会社、東海旅客鉄道株式会社(JR東海)、国土交通省 中部地方整備局、清水建設株式会社、大和ハウス工業株式会社 など
【経営学部】ブリヂストンタイヤジャパン株式会社、ネットワンシステムズ株式会社、株式会社ドリムキャスト、株式会社スズケン、富士ソフト株式会社、株式会社豊通テック、法務省名古屋入国管理局 など
【情報科学部】Zホールディングス株式会社、株式会社NTTドコモ、キオクシア株式会社、デンソーテクノ株式会社、株式会社NTTファイナルテクノ、株式会社NTTネオメイト、中部テレコミュニケーション株式会社、シヤチハタ株式会社、愛知県警察本部 など

愛知工業大学大学院、名古屋工業大学大学院、筑波大学大学院など

Support 2
企業との太いパイプを生かしたイベント

キャンパス内で企業が説明を実施する学内企業展には、中部地方の地元有力企業約1000社以上が加盟する本学の後援会組織「愛名会」の企業が参加。人事担当者から直接企業概要や求人情報など聞くことができます。その他、各業界を代表する企業による業界研究会やU・イターン促進と特徴のある企業を集めた企業研究会など実施し、東海エリアのみならず全国的なU・イターン就職支援にも積極的に取り組んでいます。

2019年度
学内イベント
出展企業数
1287社

2019年度 就職支援プログラム(例)

就職ガイダンス	学科専攻別の就職状況や内定者による就職アドバイス、企業採用担当者とのパネルディスカッションなど、より実質的な就活に繋げるためのプログラム。
就職力向上講座	「自己分析」から「面接実践演習」までの「つながり」と「効果」を強化した講座。企業採用担当者による面接トレーニングなど実践的な演習プログラム。

低学年向けキャリアプログラム

低学年次からの「社会人基礎力」と「人間力」の向上を目的としたプログラム。キャリアガイダンスと社会人基礎力向上講座により、1年次には「キャリアビジョン」と「自己効力感」を高める機会を、2年次には「自己理解」と「キャリア自律」を促す機会を創出。

Support 1
希望の進路を実現するキャリア支援

本学が毎年高い就職実績を維持し続けている要因の一つは、充実した就職支援プログラムにあります。キャリアセンターの職員と就職担当教員が、豊富な知識とノウハウを駆使して1年次から支援し、進路のミスマッチをなくします。また、東海エリアのみならず全国的なU・イターン就職支援にも積極的に取り組んでいます。

Support 4
大学院生を対象とする特別強化プログラム

「大手自動車関連メーカー向け強化プロジェクト」として、大手自動車関連メーカーを希望する学生を対象とした特別強化プログラムを選択制で実施。対象企業で働く卒業生との交流会や出身の教員による特別講座を行い、入社実績を積み重ねています。

2019・2020年度対象企業
トヨタ自動車、マツダ、SUBARU
豊田自動織機、アイシン精機
デンソー、豊田合成 ほか

2019年度 インターンシップ支援プログラム(例)

インターンシップマッチアップ交流会	企業と学生の事前面談と4年生向け個別企業説明会を兼ねた交流会
インターンシップ事前研修I	インターンシップに向けたい構えや必ずやっておくこと、働く意義について、確認・注意事項等の事前説明を行う研修
インターンシップ事前研修II ビジネスマナー講座	社会人としての心得や振る舞いなどデモンストラショントレーニングを通じて学ぶ講座
コラボインターンシップ	2日間連続で異なる企業の職場体験をするインターンシップ。様々な職場を体験することで、幅広い職業意識や社会の動き、企業間の特徴など学び、自己適性を考えるプログラム

Support 3
学生と企業の出会いをサポートするインターンシップ支援

インターンシップは希望のキャリア(職業)に関連した就業体験を行い、社会や企業、仕事への興味関心や学業への新たな意欲を動機付けする貴重な機会。低学年から就業意識を身に付け、就職後の定着にもつながるインターンシップに多くの学生が参加するよう、インターンシップ支援にも積極的に取り組んでいます。

▼ 詳細な情報はこちら <https://www.meiden.ed.jp/outline/data.html>

令和2年度入試合格実績一覧
(2020年4月9日現在)

名電高等学校



主な 国公立大学	合格者数	主な 私立大学	合格者数
京都大学	1	愛知工業大学	272
名古屋大学	2	早稲田大学	2
九州大学	1	上智大学	1
名古屋工業大学	3	東京理科大学	2
名古屋大学	1	明治大学	3
名古屋工業大学	3	立教大学	1
名古屋大学	1	中央大学	9
愛知教育大学	3	法政大学	5
愛知原立芸術大学	6	日本大学	7
愛知原立芸術大学	2	東洋大学	5
愛知原立芸術大学	3	駒澤大学	1
愛知原立芸術大学	1	関西大学	3
愛知原立芸術大学	1	関西学院大学	4
愛知原立芸術大学	1	同志社大学	8
愛知原立芸術大学	1	立命館大学	24
愛知原立芸術大学	1	京都産業大学	5
愛知原立芸術大学	1	近畿大学	20
愛知原立芸術大学	1	龍谷大学	7
愛知原立芸術大学	1	南山大学	32
愛知原立芸術大学	1	愛知大学	42
愛知原立芸術大学	1	中央大学	74
愛知原立芸術大学	1	名城大学	46
愛知原立芸術大学	1	愛知学院大学	50
愛知原立芸術大学	1	愛知学院大学	29
愛知原立芸術大学	1	愛知学院大学	18
愛知原立芸術大学	1	愛知学院大学	21
愛知原立芸術大学	1	愛知学院大学	2
愛知原立芸術大学	1	愛知学院大学	13
愛知原立芸術大学	1	愛知学院大学	1
愛知原立芸術大学	1	愛知学院大学	1

国公立大学、有名私大にもチャレンジし、目標の大学に進学しています。
掲載大学以外の大学にも、多数合格しています。



学園だより

Campus
LETTER

令和2年度の 新体制がスタート

名古屋電気学園は、4月1日付で組織改編と人事異動を行い、令和2年度の新体制がスタートしました。主な人事では、大学で後藤泰之学長が再任され、高校・中学に荻原哲哉副校長が就任しました。組織面では、▽法人事務局に

「学園中期計画推進グループ」を設置▽大学事務局に「総合企画課」を置くなどの改編を行い、学園の中期計画を効率的に進めます。

学園の辞令交付式は4月1日、八草キャンパス本部棟で、新規採用者、任命・昇格者の新規採用者、任命・昇格者の方順に行われました。新規採用者は合わせて17人で、大学教員7人、高校教員6人、事務職員4人です。任命・昇格は合

わせて20人で、任命が大学教員4人、事務職員5人、昇格が大学教員9人、事務職員(管理職)2人です。

学園理事らが立ち会い、後藤泰之理事長から辞令が交付されました。挨拶に立った後藤理事長は、新型コロナウイルス感染拡大を踏まえ「学生・生徒を勇気づけるため、しっかりと対応をとっていただきたい。こういう時こそ、皆が一つになって学園の力を見せていかなければ」と呼び掛けました。



新規採用の大学教員の皆さん



新規採用の高校教員の皆さん

辞令を交付された皆さん

新規採用

【大学教員】七原俊也教授(電気学科)、一野祐亮教授(電気学科)、渡邊泰秀教授(機械学科)、中嶋哲彦教授(基礎教育センター)、安田正義准教授(経営学科)、井上智之准教授(基礎教育センター)、益尾孝祐講師(建築学科)

【高校教員】荻原哲哉副校長、河野義人教諭、江崎里弥教諭、田中徳幸教諭、伊藤利紀教諭、奥田成哉教諭

【事務職員】松浦毅参与、細谷優介事務職員、清水甚吾事務職員、後藤牧子事務職員(一般)

任命

【大学教員】後藤泰之教授(学長)、服部洋児教授(入試センター長)、村瀬洋教授(図書館長)、菱田隆彰教授(教学センター副センター長)

【事務職員】後藤卓弥大学事務局次長、横井浩治大学事務局次長、加藤聡教学センター事務長、平野孝三総務人事課長、宮島宝七子総務人事課総務グループリーダー

昇格

【大学教員】岩田博之教授(電気学科)、道木加絵教授(電気学科)、梶田裕二教授(応用化学科)、柗紫乃教授(経営学科)、大島和幸教授(基礎教育センター)、宗本理准教授(土木工学科)、玉森聡准教授(情報科学科)、内種岳詞准教授(情報科学科)、福澤和久講師(経営学科)

【事務職員】後藤幸樹エクステンションセンター事務長、鮎澤智美教務・学生サービス課学生サービスグループリーダー



新規採用の事務職員の皆さん



任命・昇格の事務職員の皆さん



任命・昇格の大学教員の皆さん

N 元総長・故後藤淳先生の銅像 淳和記念館前から学園の発展を見守る

学園元総長・故後藤淳先生の銅像が学園の淳和記念館（名古屋市中種区若水三丁目）前に立ち、2月18日に除幕式が行われました。

除幕式には、学園、後藤家、県卓球協会、県日中友好協会



除幕される故後藤淳先生の銅像

関係者ら、先生と親交のあった方たちが参集しました。挨拶に立った後藤泰之理事長は、先生が昨年六月に一時帰宅がなかった際、この場所で車内から校舎に手を振った思い出にふれ、「先生と故後藤和子元名誉学園長



先生の像前に全員が集まって記念撮影



晩年のお姿で制作された銅像

の名が付いた淳和記念館前につくることになりました。この地において、名古屋電気学園の発展を見守ってくれると思います」と述べました。

銅像は、日展会員・日本彫刻会会員の堀龍太郎氏が制作した全身像です。後藤家と学園、堀氏の合わせて8人で曳綱を引き、盛大な拍手とともに除幕しました。

姉妹学園・あい幼稚園で長らく造形教室を担当するなど、学園とゆかりの深い堀氏が「当初はおひげのない50代の淳先生で制作を始めましたが、やはり晩年のおひげの先生の姿に落ち着きました」とエピソードを紹介した後、全員で先生の像の前に集まり、記念写真を撮影しました。

N 名古屋電気学園 ロボット交流会

愛知工業大学、愛工大名電高校、愛工大名電中学、本山ロボット教室で取り組むロボット教育の意義と楽しさを伝える「名古屋電気学園ロボット交流会」が2月15日、学園の淳和記念館（名古屋市中種区若水三丁目）で繰り広げられました。

8回目となる今年は、交流会の柱となる自律型ロボット競技会（レスキューコース）に小学



小学生

- ①ルシファー（世古口虎汰郎）
- ②ドラゴン（大河内星那）
- ③こんロボ（近藤壮真）

中学生

- ①ゴロゴ14（青山悠人）
- ②とみかん（富田貫太）
- ③king#3（田中健翔・浅井峻介・督永巧馬）

高校生

- ①meiden monster（澤田芽社・吉田大）
- ②meiden黒縁眼鏡（澤田拓弥・堀創太・中澤智貴）
- ③MC（小川敬寛・渡邊颯馬）

生、中学生、高校生の計47チームが参加しました。競技は、被災地に見立てた白色パネル上のコースで行われ、大学電気学科などの学生やボランティアの高校生が審判・副審を務めました。参加者たちは、坂道などの難所を踏破するロボットを真剣に見守り、目標（被災者）に到達するまでの得点を競いました。

競技会と併せ、大学で取り組んでいる数々のロボット研究の成果や名電高校生のA-I-Tサイエンス大賞エントリー作品を見学するブースツアーも行われ、参加した親子や一般見学の方々が熱心に見て回りました。高校の専門学科1年生によるロボットデザインコンテストも開かれました。

自律型ロボット競技会の上位入賞チームは次の通りです。



名古屋電気学園だより

謝辞を述べる徳田豊教授



挨拶をする後藤泰之理事長



定年退職の皆さん(大学教員・事務職員)



定年退職の皆さん(高校・中学教員)

定年退職の皆さん

- 大学教員** 4人
徳田豊、森正和、今野彰、長谷川省一
- 高校教員** 3人
安藤克典、山田文彦、森千恵子
- 中学教員** 1人
橋本明美
- 事務職員** 6人
高島田孝之、奥村俊三、倉地久美子、宮崎静、水野一平、鈴木博

学園の令和元年度定年退職者辞令交付式は、高校・中学教員を対象にした3月19日と大学教員・事務職員を対象にした同24日、それぞれ開かれました。大学教員4人、高校教員3人、中学教員1人、事務職員6人の合わせて14人が、3月31日付で定年退職しました。

定年退職者14人
辞令交付式で
労をねぎらう

19日は若水校舎で岩間博校長から、24日は八草キャンパス本部棟で後藤泰之理事長から、それぞれ辞令が交付されました。後藤理事長は「皆さんの一つ一つの努力の積み重ねによって今の学園の姿があります」と、ねぎらいの言葉をかけました。これに答え、退職者を代表して徳田豊教授が、成長していく学生の姿などを思い返しながらい「教育研究を行うにあたり、皆様の多大なご尽力がありました」と謝辞を述べました。

後藤淳先生奨学金

令和元年度愛和学園・後藤淳先生奨学金が2月7日、本学の学生5人に支給されました。奨学金は、姉妹学園である愛和学園の理事長を務めた故後藤淳先生の篤志に基づき、学業成績が優秀で他の模範となる学生に対して支給されています。八草キャンパス本部棟で一人ひとりに後藤泰之・愛和学園理事長(名古屋電気学園理事長)が奨学金を手渡し、「勉学に役立ててください」と声をかけました。



後藤理事長から奨学金の説明を受ける学生たち

あいわ幼稚園卒園式
92人が元気に卒園

姉妹学園・あいわ幼稚園(名古屋市長東区)の第54回卒園

式は3月14日に開かれ、92人の子どもたちが思い出っばいの園舎を巣立っていきました。新型コロナウイルスの感染を防ぐため、卒園式は時間を短縮し、規模も縮小して行われました。お祝いの子どもたちは、後藤泰之園長から「あいわ幼稚園で学んだことを忘れずに自信を持って小学校に通ってください。元気いっぱい小学生になることを楽しみにしています」と励ましの言葉をかけられました。



修了証書を手渡される卒園児

波乱に対処しながらの
年度替わり

新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、学園では大学と専門学校の入学式を中止し、新年度の授業開始日を変更するなど、各設置校で学生・生徒の安全と安心を第一に考えた

大学と専門学校で特別奨学金を給付
大学は、学生に対し1人5万円の特別奨学金の支給を決めました。新型コロナウイルスの感染拡大により、アルバイトができなくなったたり保護者からの支援がなくなったりと、経済的な影響を受ける学生が増えている状況を踏まえ、大学院生を含む全学生に、特別奨学金として1人あたり一律5万円を支給。併せて、遠隔授業実施のための学内の体制構築や環境整備を含め、総額4億円の緊急支援策を講じます。専門学校も、学生全員に一律3万円の特別奨学金を給付する緊急支援を講じます。

対応、措置をとりました。
大学は、3月23日に八草キャンパス鉦徳館で予定していた全学合同の卒業式を中止し、同じ日出席者を卒業生代表らに限定してA1Tプラザで式典を行いました。卒業証書・学位記は各専攻や研究室単位で授与しました。また、愛知県緊急事態宣言発令に伴って全キャンパス(八草キャンパス・自由ヶ丘キャンパス・本山キャンパス)を閉鎖し、立ち入り禁止(課外活動を含む)などの措置をとりました。
中学・高校と専門学校も臨時休業の期間を延長し、卒業式などについては出席者を限定するなど万全の注意を払って実施しました。このほか、学園の後援組織「学校法人名古屋電気学園愛名会」が主催する学内企業展(3月2〜4日)が中止になるなど、教員や学生らが参加するさまざまな行事が中止や延期になりました。



f
学内イベントや研究室の様子など愛知工業大学の様々な情報を発信しています。



YouTube
愛知工業大学の公式チャンネルもご覧ください。

University NEWS

年度始めにあたって 学長所信

新型コロナウイルス感染拡大を受けて4月1日、学園では令和2年度の年度始め式に代わり、後藤泰之理事長・学長が「新年度にあたり」と題した所信を学園のグループウェアを通じて教職員に通知しました。

この中で後藤理事長・学長は、中央教育審議会が取りまとめた「2040年に向けた高等教育のグランドデザイン(答申)」を踏まえ、「超スマート化社会の到来に向け、大学を挙げて数理・データサイエンス、それからAIを修得させるような課程を設けることを検討していきたい。また、数理・データサイエンスなどを基盤的リテラシーと捉え、学部を超えて共通に身につけるようなシステムを作り上げていく」と述べました。さらに、答申に挙げられている持続可能な開発目標(SDGs)について、「本学においてもSDGsの17の目標と

169のターゲットの達成に向けた教育・研究を推進するよう、取り組みを開始したい。地域貢献としては、重要なアプローチとして愛知県の知の拠点あいちの重点プロジェクトに続けて採択されるよう取組んでいく」とし、教職員の一層の協力・協調を呼びかけました。

大学コンソーシアムせと 活動成果発表会

本学も参加する瀬戸市と近隣5大学の協働組織「大学コンソーシアムせと」の2019年度活動成果報告会が2月20日、同市の瀬戸蔵4階多目的ホールで開かれました。

大学コンソーシアムせとでは、生涯学習支援や大学と小中高教育の連携、まちづくりのお手伝いなど、瀬戸地域の新しい文化活動を創成していくための活動に取り組んでいます。この日の報告会では、大学生によるまちづくり活動応援助成金事業

2件と大学生が発信する大学コンソーシアムせとPRプロジェクト1件の報告に続き、新しい文化創造プロジェクトとして9件の報告が行われました。

この中で、本学基礎教育センターの長谷川省・教授が「瀬戸市の教育への支援に繋げる協働実践」と題して報告し、同市の中学校などで教職課程の学生たちが取り組んできた学習支援について「中学校と本学との間で築こうとしてきたM・M・Mの関係は定着し継続させることができている」と述べました。

このほか工学部建部謙治教授の「教員児童を対象とした安全・安心行動計画」や「図書館連携事業ビブリオバトル」についても本学の学生が発表を担当し、会場からの質問に答えました。



会場からの質問に答える長谷川省一教授

「見えないものを見る」 化学物質使用責任者説明会

大学の安全な実験・研究環境を確保するための化学物質使用責任者(教職員)説明会が、今年も2〜3月にかけて八草キャンパス3号館大実験室で開かれました。

安全や衛生に関する様々な資格を有する水野典子技術職員らが講師を務め、法令(毒物及び劇物取締法)や4月からの薬品管理システムバージョニアップなどについて、化学物質の事故を伝えるニュース映像を交えて説明しました。

また、実験室に導入したプッシュプル換気装置によるガスの捕捉をわかりやすく実演したほか、「見えないものを見る」をテーマに、可燃性ガスの爆発範囲を理解するための体験実験に取り組みました。最後に野村桃恵技

術職員が、リポバッテリーの取り扱いや回収方法について注意を呼び掛けました。



可燃性ガスの爆発範囲を理解するための体験実験



プッシュプル換気装置によるガスの捕捉



八草駅に学生デザイン の大学看板

学生がデザインした大学常設看板が4月1日、八草キャンパス最寄りのリニモ八草駅構内と愛知環状鉄道八草駅ホームに設置されました。

看板は、機械学科機械工学専攻・柴田直樹さんによるデザイン。愛工大のイメージキャラクターである「鉄人28号」が、ふりむきざまにガッツポーズする絵柄で、キャッチコピーとして記した「失敗を恐れないチャレンジで新しい扉を拓く」たくましさ表現しています。

看板は1年間設置され、乗降客の皆さんに本学の魅力を伝えます。



愛知環状鉄道八草駅ホーム



リニモ八草駅構内

愛和会館の内装刷新

八草キャンパスに建つ愛和会館(1983年完成)の2階内装部分が、老朽化に伴って全面的に刷新されました。ホールの座席を従来の550席から500席に減らしてゆとりを持たせ、各席に格納式のデスクを設けて座学にも対応させました。ステージや天井照明、男女トイレを含め、学内外の方たちに快適に利用していただける明るい施設に生まれ変わりました。



座学にも対応したホールの座席

規模を縮小して大学卒業式

大学の卒業証書・学位記授与式は3月23日、新型コロナウイルス感染症拡大を踏まえ、規模を大幅に縮小して八草キャンパスA1プラザで行われました。式典に出席する卒業生・修了生は、各専攻や各研究科の

代表者に限定され、後藤泰之学長から学位記や卒業証書が授与されました。国歌演奏の後、大学院博士学位記が工学研究科の水嶋大輔さん、経営情報科学研究科の袁易洋子さん、可兒勇樹さん、内藤譲さ



卒業証書を受ける総代ら



謝辞を述べる坪井宏樹さん



式辞を述べる後藤泰之学長

ん、牧野和彦さんの合わせて5人に授与されました。続いて大学院修士学位記が、工学研究科修士87人の総代市川隼也さんと経営情報科学研究科修士31人の総代榎原拓実さんにそれぞれ授与されました。

学部生に対する卒業証書・学位記は、工学部876人を代表して原田優太さん、経営学部140人を代表して嶋田裕介さん、情報科学部165人を代表して高崎真由美さんに手渡されました。

この後、後藤泰之学長は式辞の中で、本学の建学の精神「自由・愛・正義」と教育のモットー「創造と人間性」に触れ「新しい時代の担い手となるために、その意味をもう一度考えていただき、社会の発展に積極的に寄与されることを期待しています」と語りかけました。学長式辞は本学公式ウェブサイトでも公開されました。

最後に卒業生を代表して坪井宏樹さんが「自身のより一層の向上に努め、愛知工業大学卒業生としての自覚と自信を持ち、社会に貢献いたします」と謝辞を述べました。

式典の後、専攻や研究室単位で学位記の授与が行われ、社会に飛び立つ若者たちに恩師からはなむけの言葉が贈られました。

新警備室の運用が始まる

八草キャンパス入り口の旧警備室北側で建て替えられていた新警備室が完成し、4月1日から来客を迎えています。老朽化が進み手狭だった旧警備室から一回り大きくなり、より機能的になりました。引き続き、旧警備室の解体工事と周りの歩道の整備を進めます。



運用開始した新警備室

東南大から友好のマスク

大学と姉妹校提携を結び中国南京市の東南大学から、医



東南大から届いた友好のマスク

療用マスク2500枚が贈られてきました。ともに立ち向かえば、より強くなる(We Are Stronger When We Together)と題した同封の手紙(英文)には、「苦痛を和らげる手助けになることを心から願っています。差し上げる数には限りがありますが、パンデミックを打ち負かす、より強い信念を持つための連帯の証となることでしょう」とメッセージが添えられています。本学は、この心強い連帯の証を感染防止に有効に活用していきます。



マスクに添えられた友好のメッセージ

2021年度入試概要・入試日程

入試区分	入試制度	選抜方法	出願期間	試験日	合格発表日
一般選抜	前期日程A方式	筆記試験(記述式/3教科)で判定	1月6日(水)～1月18日(月)	1月27日(水)	2月9日(火)
	前期日程M方式(マークセンス式)	筆記試験(マークセンス式/3教科受験)のうち高得点2教科で判定		1月28日(木)	
	後期日程M方式(マークセンス式)	筆記試験(マークセンス式/3教科受験)のうち高得点2教科で判定	2月15日(月)～2月22日(月)	1月29日(金)	
共通テスト利用入試	共通テスト1期C方式(3教科利用)	2021年大学入学共通テスト(3教科3科目)で判定	1月6日(水)～1月22日(金)	本学が課す試験はなし	2月9日(火)
	共通テスト2期C方式(2教科利用)	2021年大学入学共通テスト(2教科2科目)で判定	2月15日(月)～2月22日(月)		3月12日(金)
	共通テスト3期C方式(3教科利用)	2021年大学入学共通テスト(3教科3科目)で判定	3月1日(月)～3月4日(木)		3月19日(金)
共通テストプラス	共通テストプラスA方式	2021年度前期日程A方式(1教科1科目)+2021年大学入学共通テスト(2教科2科目)で判定	1月6日(水)～1月18日(月)	独自試験はなし	2月17日(水)
	共通テストプラスM方式	2021年度前期日程M方式(1教科1科目)+2021年大学入学共通テスト(2教科2科目)で判定			
学校推薦型選抜	一般推薦	「推薦文書」、「調査書」、「出願要件証明書」、「小論文」、「面接(口頭試問を含む)」の総合判定	11月2日(月)～11月6日(金)	11月14日(土)	12月1日(火)
	スポーツ推薦	「推薦文書」、「部活動実績」、「調査書」、「小論文」、「面接(口頭試問を含む)」の総合判定		11月22日(日)	
	女子学生推薦	「推薦文書」、「調査書」、「小論文」、「面接(口頭試問を含む)」の総合判定			

※出願に関して、全ての入試は締切日消印有効です。「ネット出願」を利用しても、出願書類は出願期間内に入試広報課まで郵送する必要があります。郵便事情を考慮して、出願手続き(登録)および入学検定料の支払いを行ってください。

一般選抜の特徴

- ・前期日程A方式は、優秀な成績の合格者(各専攻募集人員の5%)が奨学生として、採用され、入学後、奨学金を支給
- ・受験教科は、理系型(数学・外国語・理科)と文系型(外国語必須と数学・国語・地歴公民の3教科から2教科選択)の2パターン
- ・前期日程A方式・M方式、後期日程M方式は、理系型(数学・外国語・理科)で受験すれば、1回の受験で全学部の全専攻を併願可能。
- ・文系型(外国語(必須)と数学・国語・地歴公民の3教科から2教科選択)の数学は「数学I・数学A」、国語は現代文のみ
- ・理系クラスに在籍していても文系型で受験可能

学校推薦型選抜の特徴

- ・一般推薦は、将来への具体的な夢を持つ人が、がんばって取得した資格や学業成績を評価
- ・スポーツ推薦は、スポーツでがんばった実績のある人を評価する入試
- ・女子学生推薦は、女性の感性を将来、工学・経営・情報科学はどの分野で活かしたいという女子を評価

2021年度入試制度について

前年度入試制度から大きく変更はしていません。なお、主体性・多様性・協働性の評価については、出願時に提出される調査書等を入学後の参考資料として活用します。また、英語4技能試験は、合否の判定には利用しません。

入試に関するお問い合わせ：
フリーダイヤル0120-188-651

2020年度入学試験結果

前期日程A方式

専攻	募集人数	志願者	合格者
電気工学専攻	41	557	159
電子情報工学専攻	41	581	173
応用化学専攻	26	413	164
バイオ環境化学専攻	18	201	79
機械工学専攻	50	838	252
機械創造工学専攻	26	411	108
土木工学専攻	23	269	73
防災土木工学専攻	16	234	54
建築学専攻	42	464	129
住居デザイン専攻	26	204	28
経営情報システム専攻	26	191	27
スポーツマネジメント専攻	6	27	6
コンピュータシステム専攻	35	480	92
メディア情報専攻	25	248	38
計	401	5,118	1,382

前期日程M方式

専攻	募集人数	志願者	合格者
電気工学専攻	20	248	74
電子情報工学専攻	20	270	63
応用化学専攻	12	153	58
バイオ環境化学専攻	9	100	36
機械工学専攻	25	376	83
機械創造工学専攻	13	242	49
土木工学専攻	11	114	24
防災土木工学専攻	7	120	26
建築学専攻	22	204	48
住居デザイン専攻	12	120	24
経営情報システム専攻	12	117	13
スポーツマネジメント専攻	3	12	3
コンピュータシステム専攻	19	203	36
メディア情報専攻	12	154	17
計	197	2,433	554

後期日程M方式

専攻	募集人数	志願者	合格者
電気工学専攻	7	331	69
電子情報工学専攻	7	202	43
応用化学専攻	4	128	66
バイオ環境化学専攻	2	97	43
機械工学専攻	7	270	42
機械創造工学専攻	5	144	40
土木工学専攻	3	71	27
防災土木工学専攻	2	59	40
建築学専攻	7	100	27
住居デザイン専攻	4	58	12
経営情報システム専攻	3	53	39
スポーツマネジメント専攻	2	12	8
コンピュータシステム専攻	4	92	4
メディア情報専攻	3	80	9
計	60	1,697	469

センター1期C方式

専攻	募集人数	志願者	合格者
電気工学専攻	10	156	72
電子情報工学専攻	10	168	72
応用化学専攻	6	138	80
バイオ環境化学専攻	2	71	38
機械工学専攻	10	270	143
機械創造工学専攻	7	148	63
土木工学専攻	4	86	30
防災土木工学専攻	2	58	15
建築学専攻	10	184	80
住居デザイン専攻	6	59	29
経営情報システム専攻	3	53	11
スポーツマネジメント専攻	2	9	3
コンピュータシステム専攻	7	174	39
メディア情報専攻	4	82	25
計	83	1,656	700

センター2期C方式

専攻	募集人数	志願者	合格者
電気工学専攻	5	75	29
電子情報工学専攻	5	55	30
応用化学専攻	3	38	25
バイオ環境化学専攻	3	24	17
機械工学専攻	6	68	26
機械創造工学専攻	4	56	28
土木工学専攻	3	13	11
防災土木工学専攻	3	12	9
建築学専攻	5	21	15
住居デザイン専攻	3	18	13
経営情報システム専攻	3	10	8
スポーツマネジメント専攻	2	4	3
コンピュータシステム専攻	3	31	3
メディア情報専攻	3	23	9
計	51	448	226

センター3期C方式

専攻	募集人数	志願者	合格者
電気工学専攻	2	24	3
電子情報工学専攻	2	15	2
応用化学専攻	2	7	2
バイオ環境化学専攻	2	10	2
機械工学専攻	2	21	2
機械創造工学専攻	2	19	2
土木工学専攻	2	8	2
防災土木工学専攻	2	8	2
建築学専攻	2	4	2
住居デザイン専攻	2	11	2
経営情報システム専攻	1	6	1
スポーツマネジメント専攻	1	1	1
コンピュータシステム専攻	2	9	2
メディア情報専攻	2	10	2
計	26	153	27

センタープラスA方式

専攻	募集人数	志願者	合格者
電気工学専攻	10	248	126
電子情報工学専攻	10	240	122
応用化学専攻	6	182	107
バイオ環境化学専攻	3	95	69
機械工学専攻	12	377	209
機械創造工学専攻	6	210	102
土木工学専攻	4	122	50
防災土木工学専攻	3	107	40
建築学専攻	10	232	98
住居デザイン専攻	6	100	33
経営情報システム専攻	6	77	15
スポーツマネジメント専攻	3	11	3
コンピュータシステム専攻	6	193	48
メディア情報専攻	4	121	21
計	89	2,315	1,043

センタープラスM方式

専攻	募集人数	志願者	合格者
電気工学専攻	5	152	63
電子情報工学専攻	5	128	57
応用化学専攻	2	82	43
バイオ環境化学専攻	2	55	36
機械工学専攻	6	189	76
機械創造工学専攻	3	149	58
土木工学専攻	2	80	29
防災土木工学専攻	2	83	29
建築学専攻	5	119	43
住居デザイン専攻	2	73	17
経営情報システム専攻	2	67	8
スポーツマネジメント専攻	2	7	2
コンピュータシステム専攻	3	105	23
メディア情報専攻	3	93	15
計	44	1,382	499

一般推薦 (指定校推薦入試を含む)

専攻	募集人数	志願者	合格者	他専攻合格(内数)
電気工学専攻	31	59	53	3
電子情報工学専攻	31	64	48	0
応用化学専攻	15	22	18	0
バイオ環境化学専攻	10	14	14	0
機械工学専攻	38	61	48	0
機械創造工学専攻	20	46	34	0
土木工学専攻	14	31	28	0
防災土木工学専攻	9	23	23	0
建築学専攻	29	88	56	0
住居デザイン専攻	13	42	37	4
経営情報システム専攻	19	76	49	0
スポーツマネジメント専攻	5	23	16	0
コンピュータシステム専攻	26	93	52	0
メディア情報専攻	19	63	37	0
計	279	705	513	7

女子学生推薦

専攻	募集人数	志願者	合格者	他専攻合格(内数)
電気工学専攻	2	0	0	0
電子情報工学専攻	2	2	2	0
応用化学専攻	2	6	5	0
バイオ環境化学専攻	2	12	9	0
機械工学専攻	2	1	1	0
機械創造工学専攻	2	4	4	0
土木工学専攻	2	3	3	0
防災土木工学専攻	2	3	3	0
建築学専攻	6	9	6	2
住居デザイン専攻	4	9	5	0
経営情報システム専攻	3	3	2	0
スポーツマネジメント専攻	2	2	1	0
コンピュータシステム専攻	3	6	5	0
メディア情報専攻	3	5	3	0
計	37	65	49	2

スポーツ推薦 (指定校推薦入試を含む)

専攻	募集人数	志願者	合格者	他専攻合格(内数)
電気工学専攻	2	0	0	0
電子情報工学専攻	2	2	1	0
応用化学専攻	2	0	0	0
バイオ環境化学専攻	2	1	1	0
機械工学専攻	2	1	1	0
機械創造工学専攻	2	0	0	0
土木工学専攻	2	1	1	0
防災土木工学専攻	2	0	0	0
建築学専攻	2	2	1	0
住居デザイン専攻	2	2	2	0
経営情報システム専攻	2	2	1	0
スポーツマネジメント専攻	22	37	34	0
コンピュータシステム専攻	2	2	2	1
メディア情報専攻	2	3	2	0
計	48	53	46	1

前期日程A方式 合格者最低得点

3教科600点満点

専攻名	総合点	数学(理系型)	物理	化学	英語	国語	日本史B	現代社会	数学(文系型)
電気工学専攻	405	80	70	121	88	-	-	-	-
電子情報工学専攻	406	110	70	127	87	-	-	-	-
応用化学専攻	396	80	110	95	85	-	-	-	-
バイオ環境化学専攻	369	90	85	73	93	-	-	-	-
機械工学専攻	422	100	90	88	94	-	-	-	-
機械創造工学専攻	406	90	90	84	94	-	-	-	-
土木工学専攻	391	95	80	114	94	-	-	-	-
防災土木工学専攻	385	100	90	94	100	-	-	-	-
建築学専攻	425	110	90	95	95	-	-	-	-
住居デザイン専攻	430	125	105	92	111	137	-	-	125
経営情報システム専攻	419	110	110	147	105	123	151	100	140
スポーツマネジメント専攻	375	130	135	-	118	125	-	-	110
コンピュータシステム専攻	438	120	100	128	96	-	-	-	-
メディア情報専攻	421	120	105	154	111	136	160	-	125

※数学(理系型)=数I・II・III・A・B、数学(文系型)=数I・A

前期日程M方式 合格者最低得点

高得点2教科400点満点

専攻名	総合点	数学(理系型)	物理	化学	英語	国語	日本史B	現代社会	数学(文系型)
電気工学専攻	287	115	126	132	124	-	-	-	-
電子情報工学専攻	311	135	136	134	128	-	-	-	-
応用化学専攻	290	130	156	120	112	-	-	-	-
バイオ環境化学専攻	284	120	142	132	116	-	-	-	-
機械工学専攻	314	120	129	-	124	-	-	-	-
機械創造工学専攻	298	130	126	-	108	-	-	-	-
土木工学専攻	291	120	136	-	120	-	-	-	-
防災土木工学専攻	284	120	127	-	120	-	-	-	-
建築学専攻	314	145	150	-	124	-	-	-	-
住居デザイン専攻	323	145	178	-	136	153	160	160	170
経営情報システム専攻	322	190	-	-	132	151	150	150	170
スポーツマネジメント専攻	320	-	-	-	148	165	-	-	170
コンピュータシステム専攻	322	145	143	145	132	-	-	-	-
メディア情報専攻	332	190	142	-	160	165	-	170	170

※数学(理系型)=数I・II・III・A・B、数学(文系型)=数I・A

後期日程M方式 合格者最低得点

高得点2教科400点満点

専攻名	総合点	数学(理系型)	物理	化学	英語	国語	日本史B	現代社会	数学(文系型)
電気工学専攻	286	120	115	145	124	-	-	-	-
電子情報工学専攻	288	120	130	145	124	-	-	-	-
応用化学専攻	268	110	130	120	104	-	-	-	-
バイオ環境化学専攻	268	105	136	120	104	-	-	-	-
機械工学専攻	302	130	130	145	128	-	-	-	-
機械創造工学専攻	273	130	128	133	100	-	-	-	-
土木工学専攻	247	110	115	133	88	-	-	-	-
防災土木工学専攻	232	105	99	133	88	-	-	-	-
建築学専攻	295	140	115	121	116	-	-	-	-
住居デザイン専攻	311	150	151	-	144	139	-	140	160
経営情報システム専攻	247	120	107	119	116	101	145	135	115
スポーツマネジメント専攻	247	150	-	-	120	111	-	-	115
コンピュータシステム専攻	353	170	186	173	-	-	-	-	-
メディア情報専攻	333	160	172	173	148	153	-	-	180

※数学(理系型)=数I・II・III・A・B、数学(文系型)=数I・A

就活生のみなさんへ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大による影響から、採用活動を自粛する企業が相次ぎ、就職活動を行う皆さんには様々な不安が募るかと思えます。このような状況ではありますが、WEBによる説明会や採用選考を実施する企業も見受けられ、また緊急事態宣言の解除後には、一気に採用活動が活発化すると予測されます。キャリアセンターでは皆さんの就職活動における不安や困りごとを少しでも軽減・解消できるようサポート致します。詳しくはホームページ、Lcam、AIT就活アプリなどでご確認ください。



就業体験する若者たち

学生が「就職活動への意識が芽生えた。後輩に勧めたい」と意欲的に受け止めていました。

コラボインターンシップ

キャリアセンターインターンシップグループは、春休み期間の2月17〜21日、新企画の低学年向けコラボインターンシップ（受入企業20社、参加学生49人）を実施しました。

コラボインターンシップは2日間で実施し、1日1社、業種が違う企業や自治体をつなぎ合わせて行います。短い日数で学生の心理的負担を軽減し、低学年からキャリア形成意識を植え付け、次年度での主体的活動へつなげる動機付けにする狙いがあります。

コラボインターンシップは、各日ごとに「災害から社会インフラ・通信を守る」などのテーマを設けて行われました。事前研修を経て参加した学生たちからは「どのような仕事があるか知り、大学で学ぶことの重要性を再認識できた」「進路の幅を広げることができた」「思ってもいなかった自分に合う職業が見つかる可能性がある」と感想が聞かれました。多くの

ビジネスマナー講習会

春季インターンシップとコラボインターンシップに参加する学生たちが対象のビジネスマナー講習会などが2月12日、1号館3階303講義室で開かれました。この日の講習会は、大学を代表して就業体験に向かう学生た



ちのための事前研修です。初めにキャリアセンターインターンシップグループの奥田好弘課長が、実習参加にあたっての心構えと必要な準備について説明しました。続いて学生たちは、三菱電機ライフサービス株式会社の講師からビジネスマナーの指導を受けました。「ビジネスマナーとは、相手に対する思い、気遣いの表現です。五感を働かせ、言われる前に自分から行動してください」と語りかけられ、基本姿勢やお辞儀の仕方、好感の持てる身だしなみ、名刺の受け方など、訪問先での正しいマナーを真剣に学びました。

瑞若会企業研究会

瑞若会（大学同窓会）、愛名会が主催する瑞若会企業研究会が、2月17〜19日の3日間、八草キャンパスA1Tプラザで開かれました。愛知県内を中心に全国から合わせて270社

が参加し、スーツ姿の学部3年生、大学院1年生らが目当てのブースに足を運んで熱心に説明に耳を傾けました。学生からは「企業の特徴を直接聞くことができたので、とても参考になった」「考えていなかった他の



業種の話も聞くことができ、選別の幅が広がった」という意見や、企業からも「学生の熱意を感じられ、とても有意義であった」との意見が寄せられています。私服姿の学部1〜2年生も訪れ、準備に怠りない姿を見せました。

愛工大生のインターンシップ体験談

※学生の学年、企業名などは2019年12月時点のものです。

実習先 ▶ 豊田鉄工株式会社

プレス実習・溶接実習やプレーキペダル設計・解析など、ものづくりのプロセスを幅広く体験することができ、とても充実した内容でした。今回学んだことをこれからの学生生活に反映させ、立派な技術者になれるようがんばります。



工学部 機械学科
機械創造工学専攻 3年
江端 雅人さん

実習先 ▶ 日本建設株式会社

CADアプリの操作や工事写真撮影、書類整理などの施工管理業務を体験。複数の管理項目を同時に、かつ円滑に進める難しさと面白さを実感しました。また、現場は日々変化するため、柔軟な思考や状況把握能力が必要だと感じました。



工学部 土木工学科
防災土木工学専攻 3年
桂 知代さん

実習先 ▶ 特定非営利活動法人 かえるスポーツクラブ FC刈谷

サッカークラブ「FC刈谷」の試合準備・運営などを手伝いました。試合会場でのコート設営、SNSを活用した企画、チームマネージャーのサポートなど、貴重な経験を積むことができました。



経営学部 経営学科
スポーツマネジメント専攻 3年
山下 真歩さん

実習先 ▶ 株式会社グローバル・ソリューションズ

AIチャットボットと業務用アプリケーションの開発を体験。少し難しく感じることもありましたが、プログラム能力を向上させるうえでとても良い経験になりました。また、現場で働いている方々の知識の豊富さを実感しました。



情報科学部 情報科学科
コンピュータシステム専攻 3年
服部 樹さん

N 高校卒業式 629人が巣立つ 感染防止に注意を払い

名電高校の卒業証書授与式は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、予定を早めて2月29日に高校喬徳館(体育館)で開催されました。

感染防止に万全の注意を払い、卒業生と保護者(各家庭1人)、教職員に限った出席者がマスク姿で会場を埋めました。在校生欠席により送辞などを音声で流すという配慮の中、科学技術科141人、情報科学科38人、普通科450人の合わせて629人が学舎を巣立ちました。



卒業証書を受ける松井ひまりさん



答辞を述べる山田悠介君



最後のホームルームで教え子にはなむけの言葉を語りながら、感極まる恩師



式辞を述べる岩間博校長

各科・コースの卒業生を代表し、普通科の松井ひまりさんが岩間博校長から卒業証書を受けました。岩間校長は式辞で、本年度の部活動の活躍などを例に「夢をかなえる原動力はひたむきさと思いきや」だとし、「誰かを支えられる人として、自らの人生をたくましく切り拓いてほしい」と呼び掛けました。後藤泰之理事長からの学園表彰などの後、卒業生を代表して情報科学科の山田悠介君が答辞を述べました。情報デザイン部に所属した山田君は、愛

工大主催のA-ITサイエンス大賞で発表した思い出などを振り返り「A-にまさる人間力を学んできた」と感謝の言葉を述べました。

式の途中では窓を開放して換気に努めました。終了後、各クラスで開かれた最後のホームルームで卒業生一人一人に卒業証書が手渡され、恩師や友人との別れを惜しみました。

N 高校入学式は 放送室から放送

普通科504人、専門学科(科学技術科、情報科学科)189人の合わせて693人を新たに迎えた愛工大名電高校の令和2年度入学式は、新入生の各ホームルーム教室で行われました。校長式辞や新入生宣誓などは、放送室からモニターを介して各教室に伝えられ、感染防止に努めました。

岩間博校長は、式辞で「目の前の疑問や課題としっかり向き



モニターを介して各ホームルーム教室で行われた入学式

合い、自ら考えて答えを導き出す努力を続けてください」と語りかけました。新入生を代表し、荒川拓音君が「勉学にクラブ活動に精いっぱい努力します」と宣誓しました。

入学式前、学園の大矢奨学金が一人に交付されました。

N 中学は117人が 卒業

名電中学校の卒業証書授与式は3月17日、淳和記念館で開かれ、117人が卒業しました。新型コロナウイルスの感染拡大を踏まえ、式典は出席者を限定し、窓を開放した状態で時間を短縮して行いました。代表の浅田夏希さんが岩間

博校長から卒業証書を受けました。岩間校長は式辞の中で、新たな感染症との闘いも例に挙げ「あきらめることなく挑戦と失敗を繰り返す中で、持てる力を伸ばしていくことができる」と語りかけました。後藤泰之理事長からの学校表彰などの後、卒業生を代表して坂下理乙君が「この校舎で学んだことや友人との絆を信じ、どんな困難も乗り越えていきます」と答辞を述べました。



式辞を述べる岩間博校長



答辞を述べる坂下理乙君



卒業証書を受ける浅田夏希さん



名電中学に125人

新入生125人を迎えた名電中学校の令和2年度入学式は、窓を開放した淳和記念館で、出席者限定・時間短縮の措置をとって行われました。入学許可宣言に続き、岩間博校長が、式辞で「人々は多くの困難に向き合う中で、知恵を出し合い、助け合いながら互いの命と暮らしを守り続けてきました。皆さんも、一人一人にできる基本的なことを積み重ね、自分が夢中になれるもの、一生懸命に頑張れるものを見つけ出してください」と呼びかけました。これを受け、新入生を代表して兼松宏典君が「新しいことにも果敢に、そして楽しみながら挑戦します」と宣誓しました。

名電中学・名電高校では、今年度の入学生から学習用のタブレットを導入し、学校・家庭でのさまざまな学習活動で活用します。入学式の後、活用ルールなどが生徒たち説明されました。



宣誓する兼松宏典君

名電中合唱祭

名電中の合唱祭が2月20日、ウィルあいち(名古屋市中区)ホールで行われました。1年生「マイ・バラード」、2年生「浜辺の歌」、3年生「椰子の実」の課題曲と自由曲で、各クラスが練習の成果を発表しました。審査の結果、自由曲で「友よ旅立ちの時」を歌った3年B組が金賞に輝きました。また、3年A組(自由曲「ふるさと」)が銀賞、3年C組(自由曲「この地球のどこかで」)が銅賞と、3年生が賞を独占しました。

表彰式の後、渡辺真教頭が「金・銀・銅賞のすべてを3年生が獲得し、経験の差がはつきりと出た年だったと思います。1・2年生の諸君も、3年生がしっかりと歌った歌声を心の中に残し、来年、再来年度、もっともっと素晴らしい歌声を聞かせてほしいと思います」と講評し、生徒たちの頑張りをたたえました。



金賞を獲得した3年B組の合唱

専門学校は100人が卒業



卒業証書を受ける伊藤智紀さん

専門学校の卒業証書授与式は3月18日、新型コロナウイルス感染拡大に伴い出席者を卒業生の代表らと教職員に限定して、同校4階で行われました。飯吉僚校長から卒業生100人の代表の伊藤智紀さん(電子制御学科)に卒業証書が手渡されました。

れました。

飯吉校長は「層の研鑽努力を積み、社会の発展に貢献できるエースになれることを心から願っています」と式辞を述べました。各種の表彰、太田稔彦豊田市長の祝文披露などに続いて、卒業生代表の上野延典さん(情報工学科)が「経験と自信を胸に、実りある未来へと羽ばたいていきます」と謝辞を述べました。



謝辞を述べる上野延典さん



式辞を述べる飯吉僚校長

専門学校ニユース



Vocational College NEWS

2019年度3月卒業生の主な就職先と進学先

■就職率:89.4%(2020年3月12日現在)

在籍学科	主な就職先	職種
高度情報処理科	旭情報サービス株	システムエンジニア
	NDSインフォス株	システムエンジニア
情報工学科	株エヌディービー	テレビ番組映像制作
	株キャディッシュ	Webデザイナー
	日本システム開発株	システムエンジニア
	株MCOR	システムエンジニア
電子制御学科	アイシン・エイ・ダブリュ株	製品評価
	株イノアックコーポレーション	生産設備設計・保守
CAD・CAM学科	トヨタ自動車株	CAD 3Dモデラー
	住友重機械工業株	機械設計

■進学先

- 愛知工業大学(7名)
- 豊橋技術科学大学(1名)
- 中部大学(2名)
- 名古屋学院大学(3名)
- 日本福祉大学(1名)
- 東京情報大学(1名)

クラブ活動報告

学園表彰

学園は、全国大会でトップの成績を収めた中学卓球部と大学男子卓球部を学園表彰しました。愛名会からもお祝いが贈られました。

中学卓球部は、昨年11月に山口県で開催された2019年全国日本卓球選手権大会(カデットの部)に出場し、男子ダブルスで中村煌和(2年)・菅沼翔太(1年)組が優勝したほか、14歳以下男子シングルスで中村煌和が優勝、13歳以下男子シングルスで坂井雄飛(1年)が優勝しました。今年1月には天皇杯・皇后杯2020年全国日本卓球選手権大会に出場し、吉山僚一(3年)がジュニア男子シングルス優勝を飾りました。

表彰は2月17日に中学で行われ、後藤泰之理事長が優勝選手4人と真田浩二監督ら指導者に賞状などを手渡しました。後藤理事長は「日ごろの練習にしっかりと取り組んでいる分、本番で成果を出すことができた」と称えました。部員を代表して吉山選手が「ここにいるメンバーみんなで獲得できた優勝でした」とお礼の言葉を述べました。真田監督は、優勝の目標設定を最後まで変えなかった教え子の心の強さを紹介しながら「日本の次の世代を学園の選手

が担うのだという気持ちを一日も忘れることなく、精進していきなさい」と誓いました。

大学男子卓球部は、10月25〜27日に島津アリーナ(京都府立体育館)で開催された第86回全日本大学総合卓球選手権大会(個人の部)男子ダブルスで木造勇人(2年)／田中佑汰(1年)が優勝したほか、11月23、24日に埼玉県所沢市民体育館で開催された第16回全日本学生選抜卓球選手権大会では木造が優勝を飾って初の学生個人タイトルを手にしました。

さらに日本卓球リーグ(日本卓球リーグ実業団連盟主催)の今年度プレオフ「JTTLファイナル4」に木造、田中と松山祐季(3年)、高見真己(2年)のチームで出場し、大学チームとして初の記録となる年間王者に輝きました。

表彰は2月20日に八草キャンパス本部棟で行われ、後藤泰之理事長が選手と鬼頭明総監督、森本耕平監督に賞状などを手渡しました。後藤理事長からの「さらなる飛躍を期待しています」という激励にこたえ、部員代表の松山選手と森本監督が「今後、もっと良いご報告ができるように頑張っていきます」などとお礼の言葉を述べました。



学園表彰(大学男子卓球部)



学園表彰(中学卓球部)



5位入賞を決め、笑顔の柳本選手(左)と西裕之監督



大学●競技スキー部
ワールドカップ5位入賞！
伊原遥香も8位入賞！

競技スキー部の柳本理乃が

競技スキー部の柳本理乃が、2月22～24日に秋田県たざわ湖スキー場で開催されたFISフリースタイルスキーモーグルワールドカップに出場し、モーグル種目で5位入賞しました。今季初めてのワールドカップ参戦でしたが、昨年12月の国際大会で優勝した好調をそのままに、2回目の出場となるワールドカップで初入賞を果たしました。

また、3月にカザフスタンで開催された同ワールドカップでは、伊原遥香が8位入賞しました。

秋田県仙北市のたざわ湖スキー場で2月13～16日に開催された第40回全日本スキー選手権秋田たざわ湖大会フリースタイル競技に、競技スキー部の伊原遥香(経営学科3年)と柳本理乃(同1年)が出場し、伊原選手が3位表彰台、柳本選手が4位とダブル入賞を果たしました。

大会では、全日本ランキング上位の約30選手が日本一を争いました。伊原・柳本両選手は、ともに安定した滑りとエアで予選・準決勝と勝ち進み、6選手で争うスーパーファイナルへ進出。ワールドカップに参戦しているメンバーも全て出場している中で、価値ある上位入賞となりました。



メダルセレモニーでの伊原選手(右端)



大学●競技スキー部
全日本スキー選手権モーグルでダブル入賞



高校●チアリーディング部
高校チアリーディング部に千種警察署から感謝状

交通安全キャンペーンに協力している高校チアリーディング部に対して、2月19日に千種警察署から感謝状が贈られました。

チアリーディング部は千種警察署に協力し、昨年からの千種区内のショッピングセンターでチアの演技を披露してシートベルト着用などを呼び掛けています。この日は顧問の瀬脇春菜教諭と代表の部員10人が同署を訪れ、八木俊男署長から感謝状などを手渡されました。

この後、部員たちは買い物客に反射材などを配る街頭キャンペーンを繰り広げ、交通安全を呼びかけました。



感謝状を贈られた高校チアリーディング部



街頭で繰り広げたキャンペーン



高校●卓球部
U21で谷垣佑真が優勝
ITTFチャレンジ・インドネシアオープン



優勝を飾った谷垣佑真(ITTF提供)

国際卓球連盟主催のITTFチャレンジ・インドネシアオープン(11月13～17日)に出場した高校卓球部の谷垣佑真が、男子アンダー21で優勝を飾りました。谷垣は決勝で対戦したチャイニーズタイペイの選手を3-0のストレートで下しました。同部の横谷晟も、男子アンダー21ベスト4の成績を収めました。



FC刈谷とタイアップし、集客イベントを開催

大学ではさまざまな学生が研究の一環として、地域社会と連携した活動に取り組んでいます。今回は、経営学科・老平崇了講師の「スポーツ経営論研究室」の学生が、Jリーグ加盟を目指す社会人サッカークラブ「FC刈谷」と連携して進めている活動を紹介します。



OBの縁を活用し、タイアップを実現

昨年の7月14日、スポーツ経営論研究室とFC刈谷によるタイアップイベントが、刈谷市のウェーブスタジアム刈谷で開催されました。

このタイアップ企画の目的は、学生がスポーツチームにおいて実地研修を行うこと。FC刈谷の運営を担うNPO法人かえるスポーツクラブに老平研究室のOBが在籍している縁で実現しました。

研究室からは4年生7人と3年生2人が参加。FC刈谷側から「ホームゲームでたくさん集客するためには」「FC刈谷が地域に愛されるためには」という2つの

テーマが与えられ、学生たちは企画の立案に取り組みました。

約1,000人が来場し、イベントは成功

企画立案の過程で学生たちは、2019年4月から3回にわたってFC刈谷のホームゲームに運営補助として参加し、スポーツイベントの運営を実地で学びました。その後、6月13日にNPOのスタッフに集客イベント案をプレゼンし、「サッカーボウリング」「スイカ割り」「選手のインタビュー映像の放映」「お笑いライブ」の4つの企画を実施することが決定されました。

7月14日のイベント当日は小雨のばら

つく天気でしたが、1,000人ほどの来場があり、成功裏に終わりました。また、8月にはイベントを振り返ったフィードバックのプレゼンを同NPOに対して行いました。

現在も老平研究室とFC刈谷の連携は続いています。

「2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響でリーグ戦が中止となり、実地研修はできなくなりましたが、可能であれば学生がFC刈谷のスタッフの方と話す機会を設けたい。これにより、スポーツ組織で働くイメージを学生につかんでもらいたいと思っています」(老平崇了講師)

参加した
学生の声!

愛知工業大学 経営学部
経営学科 スポーツマネジメント専攻 3年

大西 初実 さん

試合運営に補助として携わった際、スタッフそれぞれが「選手」「チーム」「サポーター」「スタッフ」など、さまざまな人の支えとなる行動をしていることに気がきました。この経験から「他者想い」の行動を積み重ねていけば、全体的に良い結果を生み出せることを学びました。社会人になったとき、この気付きを生かして仕事に取り組みたいと考えています。

参加した
学生の声!

愛知工業大学 経営学部
経営学科 スポーツマネジメント専攻 3年

渡邊 晃輔 さん

イベント当日は「サッカーボウリング」でのボール拾い・ピンの立て直しなどを担当しました。自分たちで考えた企画を楽しむ来場者の皆さんを見て、「この企画をやってよかった」とうれしくなりました。一方、参加人数や天候の想定が甘く、慌ててしまう場面もありました。企画の段階でさまざまな場面を想定して準備しておく必要があることを学びました。

※学生の所属・学年は取材当時のものです。

愛知工業大学

電気学会優秀論文発表賞B賞



大学院
博士後期課程2年
レーザ工学研究室
水嶋 大輔さん
(右)

「多重反射型レーザマイクロホンの周波数特性に関する研究」で受賞



大学院
博士前期課程2年
光量子デバイス
研究室
伊藤 裕也さん
(右)

「低電圧ダイナミックコンパレータの設計と試作」で受賞

愛知工業大学

永井科学技術財団から財団賞、奨励金



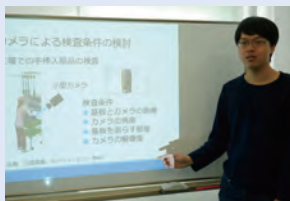
財団賞
技術賞 **田中 浩**機械学科教授(中)
(切削工具を長寿命化する電解砥粒制御・均一刃先研磨加工の研究)

素形材融合
分野奨励金 **玉森 聡**情報科学科講師(左)
(素形材製造機器における異常音検知のための機械学習手法の開発)

特定課題
研究奨励金 **藤枝 直輝**電気学科講師(右)
(FPGAを用いた超低コスト画像処理向け技術に関する研究)

愛知工業大学

情報処理学会第82回全国大会で学生奨励賞



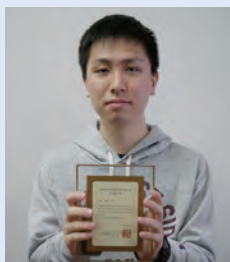
情報科学科4年
組込みシステム研究室
池田 溪一郎さん

「ディーラーニングを用いた手挿入部品検査の検討」で受賞



情報科学科3年
ビジュアル
情報処理研究室
加藤 祥真さん

「定点卓球映像におけるサービス開始時刻の自動検出手法の提案」で受賞



情報科学科3年
ユビキタス
情報処理研究室
大鐘 勇輝さん

「車輪に取り付けたBLEビーコンによる車椅子移動認識の基礎検討」で受賞

愛知工業大学

インドの学会Ultrasonic Society of Indiaの
Dr. T. K. Saksena Memorial Awardを受賞




2017年3月に大学院工学研究科
博士後期課程電気・材料工学専攻を修了
サハデウ・クマールさん(右)

本学から博士号が授与された論文「Development of Long-Range Ultrasonic Imaging System in Air using an Array Transmitter(アレー送信機を用いた長距離超音波レンジセンサーの開発)」で受賞

※学生の所属・学年は取材当時のものです。

愛知工業大学	愛知工業大学名電高等学校	愛知工業大学名電中学校	愛知工業大学情報電子専門学校
 <p>豊田市八草、名古屋市自由ヶ丘にキャンパスをもち、3学部7学科14専攻と大学院2研究科を有する工科系総合大学です。「自由・愛・正義」の建学精神の下、1959年に開学して以来、学生のチャレンジ精神を全面的にバックアップし、ものづくり産業の第一線で活躍できる人材を育成しています。</p> <p>ホームページはこちら▶</p> 	 <p>愛知工業大学を軸に国立公立や難関私立大学を目指す普通科(特進・選抜コース、普通コース、スポーツコース)と、愛知工業大学各専攻と連携した「STEAM教育」を行う科学技術科・情報科学科があり、自分に合った学科・コースで学習します。最先端の学びにふれる授業に加え、ハイレベルな部活動も人間形成の一助になっています。</p> <p>ホームページはこちら▶</p> 	 <p>主要科目の時間をたっぷり取り、私立校ならではのバラエティ豊かな副教材を併用して、6年間をフルに使ったカリキュラムで学力を養成する「男女共学中高一貫校」です。学内にとどまらず、中高大の学園ネットワークを活かし、教科書の範囲を超えた授業で自然科学に対する興味関心を高めます。</p> <p>ホームページはこちら▶</p> 	 <p>豊田市や地元企業からの要請に応え、優秀なコンピュータ・エンジニアを育成するために1992年に誕生しました。学生に資格と技術者としての実力、誇りを獲得してもらうため、専任の教授陣に加え、産業界のエキスパートを講師に迎えています。単位制を導入し、大学への編入学にも対応しています。</p> <p>ホームページはこちら▶</p> 

Information

愛知工業大学	名電高等学校	名電中学校	情報電子専門学校
<h3>オープンキャンパス2020</h3> <p>8月8日(土)・9日(日) 9:00~13:00</p> <p>新型コロナウイルス感染症や天候不順の影響により日程・内容等を変更することがあります。</p> <p>最新の情報はホームページでご確認ください▶</p>  <p>(2020年5月20日現在).....</p> <p>7月18日・19日から日程変更しました！3密を防止するため、施設見学が中心のプログラムとなります。</p> <p>【主な予定プログラム】</p> <p>施設開放 フリードリンクコーナー</p> <p>★各学科・専攻による展示 ★入試説明・学校推薦型選抜対策講座 ★保護者説明 ★大学概要説明 ★入試相談コーナー ★軽食(無料) ★は八草キャンパスのみ</p>  <p>※時間等、変更となる場合があります。</p>	<h3>体験入学</h3> <p>最新の情報はホームページでご確認ください過去の様子はこちら▶</p>  <p>(昨年度実施内容).....</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各教科の授業体験 ●カナダ語学研修紹介 ●理科実験体験 ●パソコン体験 ●レーザーカッターでキーホルダー作り ●LED工作 ●電気自動車乗車体験 ●ミニチュア家具製作 ●各種部活動体験など 	<h3>学校説明会</h3> <p>最新の情報はホームページでご確認ください過去の様子はこちら▶</p>  <p>(昨年度実施内容).....</p> <ul style="list-style-type: none"> ●授業体験(理科、国語、算数、社会、英語) ●部活体験(メカニカルアーツ部、サッカー部) ●学校紹介、入試説明、校舎見学、個別相談 	<h3>体験入学</h3> <p>最新の情報はホームページでご確認ください▶</p>  <p>(昨年度実施内容).....</p> <ul style="list-style-type: none"> ●実際の授業を再現した体験授業 ●個別相談会 ●ランチ無料 

Schedule 2020年6月~8月

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、スケジュールは変更になります。
スケジュールの詳細については、各設置校へお問い合わせください。